Pocket Closet

アプリケーション企画設計書

チーム女子力

斉藤桃代

酒井春華

藤枝龍一

徳重琢磨

中山怜也

藤家竜

バージョン1.0：2019/0729

目次

[1. システム名称 6](#_Toc7090703)

[① システムの名称を規定する 6](#_Toc7090704)

[2. システム概要 6](#_Toc7090705)

[① システムの目的・効果・動作概要を説明する 6](#_Toc7090706)

[3. 動作シナリオ 6](#_Toc7090707)

[① システムが動作する際のイベント発生から終了までのユーザー動作のシナリオをナンバリングして規定する 6](#_Toc7090708)

[4. ビジネス・ロジック 6](#_Toc7090709)

[① 処理の単位をナンバリングして規定する 6](#_Toc7090710)

[5. システムの構成 6](#_Toc7090711)

[① システムを構成するハードウェア／アプリケーション一覧をナンバリングして規定する 6](#_Toc7090712)

[6. システム構成図 6](#_Toc7090713)

[① システムを構成するハードウェア／アプリケーションの関連図を規定する 6](#_Toc7090714)

[7. 業務フロー・アクティビティ図 7](#_Toc7090715)

[① 動作シナリオ別のビジネスロジックの流れをアクティビティ図で規定する 7](#_Toc7090716)

[8. ハードウェア・ソフトウェア構成図 7](#_Toc7090717)

[① ハードウェア別にアプリケーションの関連図を規定する 7](#_Toc7090718)

[9. ネットワーク構成図 7](#_Toc7090719)

[① ハードウェア間の通信の流れをプロトコルを明示して規定する 7](#_Toc7090720)

[10. 機能一覧表 7](#_Toc7090721)

[① システムが提供する機能についてアプリケーションごとに、以下に規定する 7](#_Toc7090722)

[1. 機能名、操作者、連携アプリケーション 7](#_Toc7090723)

[11. データベース仕様 7](#_Toc7090724)

[① テーブル一覧 7](#_Toc7090725)

[② ER図 7](#_Toc7090726)

[③ テーブル定義書 7](#_Toc7090727)

[12. UI設計 8](#_Toc7090728)

[① UI設計図を提示する 8](#_Toc7090729)

[② 画面遷移図を提示する 8](#_Toc7090730)

[13. その他 8](#_Toc7090731)

[① その他特記事項・注意事項を提示する（開発保留機能など） 8](#_Toc7090732)

[14. 開発体制 8](#_Toc7090733)

[① プロジェクト体制を記載する（役割、氏名、命令系統の一覧表） 8](#_Toc7090734)

[15. 開発スケジュール 8](#_Toc7090735)

[① 開始からリリースまでのスケジュール概要を提示する 8](#_Toc7090736)

[② 開始からリリースまでのスケジュール概要を提示する 8](#_Toc7090737)

[16. 品質指標 8](#_Toc7090738)

[① 目標とする品質指標を規定する 8](#_Toc7090739)

[17. プロジェクト管理ツール 8](#_Toc7090740)

[① プロジェクトの管理ツールと運用方法、決まり規定する 9](#_Toc7090741)

[18. 納品物 9](#_Toc7090742)

[① プログラムファイル 9](#_Toc7090743)

[② ソースコード、設計書、ドキュメント資料（GithubのプロジェクトリポジトリURL） 9](#_Toc7090744)

[③ 最新工程表（Trelloからエクスポート） 9](#_Toc7090745)

[④ 品質表（xUnitの実行結果） 9](#_Toc7090746)

[19. 納品期限 9](#_Toc7090747)

[① 2019年7月12日(金) 9](#_Toc7090748)

# システム名称

P

# システム概要

## 目的

自分の手持ちの服を管理し、コーディネートに役立てる。わざわざ服を出さずとも布団の中でコーディネートができるため、日々のコーデや新しいコーデを簡単に考えることができる。また、欲しい服を具体的に想像することで買う必要の有無を判断することができるようになる。

## 動作概要

新規登録時に自分に似せたアバターを作成し、洋服購入時にその洋服を登録する。その際に、柄や袖丈等、本物に近づけることができる。登録した洋服をアバターに着せることでコーディネートを行う。作成したコーデはホーム画面で見ることができる。

# 動作シナリオ

## アプリ初起動時

## ユーザIDとパスワードを入力し、新規登録ボタンをおす

## アバター作成画面に遷移し、性別、髪型、体型を選択する

## ホーム画面に遷移し、登録が完了する

## コーディネート登録時

## アバターをタッチするとコーディネート登録を開始する

## トップス、ボトム、シューズの欄から任意のイメージボタンをタッチすると、上部に表示されるアバターにそのアイテムが着せられる

## 各ジャンルにある+ボタンを押すと、クローズ新規登録画面に遷移する

## Completeボタンをタッチするとコーディネートが保存され、ホームボタンで閲覧できるようになる

## クローズ新規登録時

## コーディネート登録画面にて+ボタンを押すとクローズ写真登録画面に遷移する

## 柄、色を登録するために写真をアップロードする。アップロード方法はアルバムから、またはカメラで撮影が選べる。写真を選びOKボタンを押すと、クローズ詳細選択画面に遷移する

## クローズ詳細選択画面ではトップスなら襟の種類、袖や丈の長さなどを選択することができる。ジャンルごとに選択する形式が違う。将来的にはここでプリーツやスリット、その他装飾を追加できるようにしたい。OKボタンを押すとクローズ最終確認画面に遷移する。

## クローズ最終確認画面では、クローズ写真選択画面、クローズ詳細選択画面で選択した情報をもとにクローズの完成図が表示される。completedボタンを押すことでクローズの新規登録が完了する。

# 機能一覧表

## ログイン機能

## アバター作成機能

## クローズ登録機能

## クローズ変更機能(削除操作も含む)

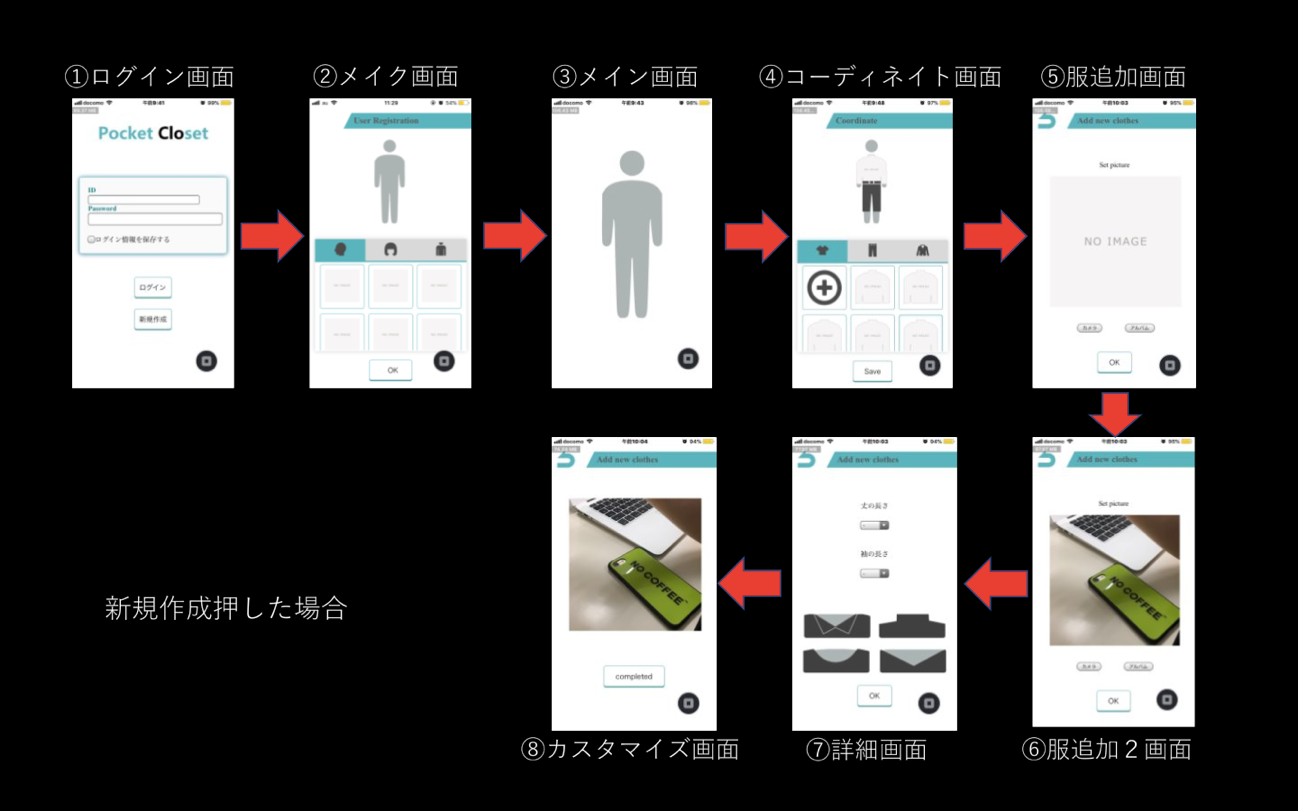
## コーディネート機能(着せ替え機能)

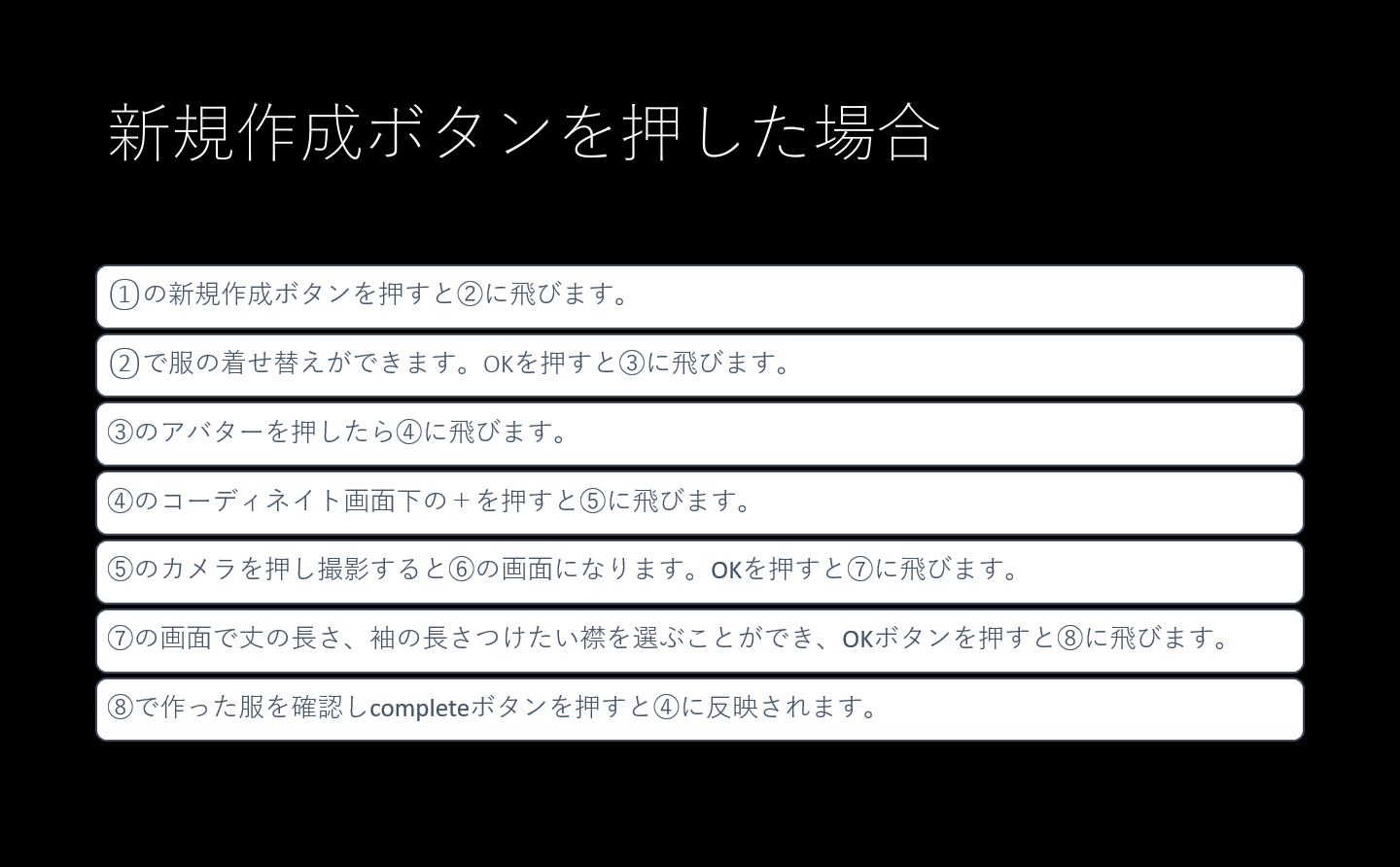
## コーディネート保存機能

## コーディネート閲覧機能

# UI設計

# ユーザー新規作成時





# ログイン時

# 

# その他

# コーディネート完了時にアバターがポーズを取れるようにし、それを写真として保存できるようにしたいと考えている。SNSに上げてもらうことによりアプリと服の宣伝になる。

# 将来的には、ブランド様にスポンサーになっていただき、アプリ内で商品を提供させていただきたい。それにより、バーチャルで試着できるようになるため、ブランド様側の利益にもなると考えられる。

# 開発体制

# 酒井春華：企画、デザイン、コーディング

# 斎藤桃代：デザイン、コーディング、テスト

# 納品期限

# 2019年8月2日